

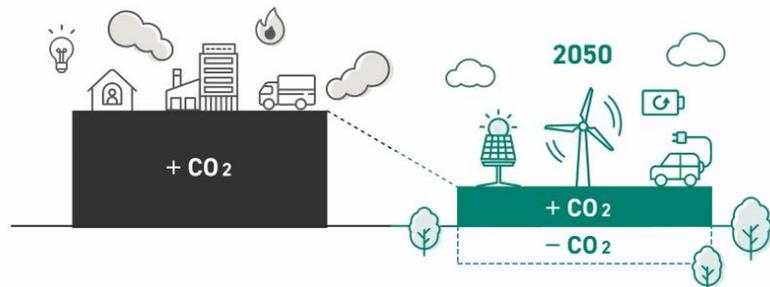
事業主旨及び事業フレーム

〔事業主旨〕

2050年のカーボンニュートラルを実現するため、特にモビリティ分野におけるカーボンニュートラル推進に向けて、民間事業者の知見やノウハウの提供を受けながら、より効果的で実効性の高い取り組みを進めて行くため、本市と共同で各種施策を立案し、推進する「モビリティカーボンニュートラル (MCN) 推進パートナー」を募集します。

〔背景〕

(国) カーボンニュートラル目標

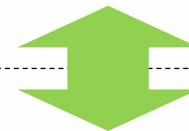


【2030年度：△46% (対2013年度比) → 2050年度：カーボンニュートラル達成】

〔脱炭素の基盤となる重点対策の全国実施〕の1つ

○ゼロカーボン・ドライブ

再エネ電力とEV/PHEV/FCVを活用する「ゼロカーボン・ドライブ」を普及させ、自動車による移動を脱炭素化する。動く蓄電池等として定置用蓄電池を代替して自家発再エネ比率を向上し、災害時には非常用電源として活用し地域のエネルギーレジリエンスを向上させる。



(市) カーボンニュートラル目標

第2次小松市地球温暖化対策実行計画 (区域施策編)
令和3年3月策定 (令和5年3月一部見直し)

【2030年度：△50% (対2013年度比)】

【2050年度：カーボンニュートラル達成】



〔CO₂削減目標達成に向けた取組〕の1つ

- 次世代モビリティの普及などクリーンな移動手段を提案
- ・次世代モビリティの普及推進

電気自動車 (EV), プラグインハイブリッド (PHV), 燃料電池車 (FCV), ハイブリッド (HV) の電動車 (xEV) の普及促進



SDGs 未来都市 こまつ
SDGs FUTURE CITY KOMATSU



地球と未来を思い、ゼロカーボンシティに

- 再生可能エネルギーが普及し、電力は全てクリーン。
- ゼロエネルギー住宅・ビル、電気自動車など、CO₂を排出しない仕組みが進みます。
- リサイクル循環とごみの減量化、環境美化活動により、まち全体が美しい空間に。



6つのビジョン（都市目標）



グローバル時代に時めく

日本海側の拠点都市こまつ

都市機能の強化と交流拡大／重点エリアプロジェクト推進



子どもたちの**輝く未来創造都市こまつ**

出産・子育ての手厚い支援／質の高い教育の推進



みんなが暮らし続けられる**生涯安心のこまつ**

持続的な医療福祉介護・防災防犯／共生社会づくり



ものづくりが誇りの**産業創生都市こまつ**

女性が活躍できる産業の創生／産業の育成・振興



自然が映え文化が息づくふるさとこまつ

環境の保全活用／ゼロカーボン／文化の振興・継承



ワンランク上の生活空間あふれるこまつ

スマートシティ／生涯学習の充実／クオリティオブライフ

将来像



〔事業フレーム〕

(1) パートナー事業者の役割等

- (1) 本市と共同でモビリティ分野におけるカーボンニュートラル（MCN）を推進するための各種施策を立案し、及び関係事業者との調整を行うこと。
- (2) 各種取組に関する情報発信や啓発に関すること。（シティプロモーションに関することを含む。）
- (3) 知見の共有及び人材交流に関すること。（人材交流に関しては本市及びパートナー事業者双方が合意できた内容に限る。）
- (4) 前各号に記載するもののほか、カーボンニュートラル全般の推進並びにモビリティ分野全般に係る企画立案等を行うこと。

注1 パートナー事業者として上記の役割を果たすことに対して、市が対価をお支払いする予定はありません。

注2 パートナー事業者に選定された事業者が立案した各種施策の実施を保証するものではありません。（パートナー事業者との協議を踏まえて市が判断します。）

注3 パートナー事業者に選定されたことをもってパートナー事業者が各種施策の契約相手方となることを保証するものではありません。（ただし、入札等に参加することは可能です。）

(2) 事業スキーム（イメージ）



〔施策項目の考え方の例示〕

